

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 2 月 15 日

質問者氏名 塚 原 正 彦

(会派名 うしく未来プロジェクト)

牛久市議会議長 殿

会派代表質問	○	一括方式
--------	---	------

質問事項	要 旨
未来の富をつくる行財政システムの再構築について 未来へ投資する予算編成の視点と富をうみだすための戦略的な国際交流と DCMS（デジタル、文化、スポーツ、メディア）プログラムを展開するための制度設計を提案する	<p>地域経済分析システム(RESAS)を用いて、牛久市の地域経済循環率を分析すると、2015年の76.6%から2018年には60.9%（茨城県は103%）と低下傾向にあり、外からの牛久市への投資を促す、基幹産業を創出する政策課題がうかびあがってくる。</p> <p>長期的視点にたち民間投資をよびこみ、地域の付加価値化をめざすためには、地域文化資源を活用した文化観光への積極的な投資とそれに関連する新しい経済を形成する動きを起こすことが緊要の課題である。</p> <p>前回の臨時議会において成立した条例改正により、文化財担当部門を市長部局に移管することにより、文化観光の推進と展開に取り組むための基本的な環境整備が実現した。その流れをさらに推進し、加速するためには、人、モノ、コトの流入を促す戦略的な国際化（学習、投資、交流）と文化産業（デジタル、アート、メディア、スポーツ）の創出を目標にした新しい制度設計が必要であり、その枠組みを提案するが、その考えをうかがう。</p>